

2008年もいよいよ残りわずか。

旅納めの予定はもう立てた？

今年も各地でブレイクした施設&イベント、

ニューオープンしたスポットなど、

話題になったお出かけ情報はたくさんあったが、

最も注目を浴びたものは一体何だろう？

そこで、旅に関連して各業界で活躍する方々と一緒に

2008年にヒットした旅ニュースを選出、

『第一回「旅」オブ・ザ・イヤー2008』を決定しました！

ところで皆さんは、受賞したヒット旅の中で、

どれだけ行ったことがある？

今年最後の旅、そして来年の旅に

ぜひ活用していただきたい！

さあ、お待たせしました。授賞式のはじまりです！

東海発

# ザ・イヤー2008

取材・文◎稲垣あや、大竹敏之、小林亜紗子(本誌)  
撮影◎古川公元・橋澤武敏(シンラククリエイション)、吉田修三(スタジオコア)  
マップ◎村上茂昭 デザイン◎蜂矢貴子(cluch on cluch co.,ltd.)  
モデル◎麻倉涼子(セントラルジャパン) イラスト◎古海幸子

STAGE 1 旅の業界人が集結して、今年アツかった旅スタイルを選びました  
今年ヒットした「旅のランキング」、一位は何？

STAGE 2 旅館アドバイザーが選んだ、注目宿はココ  
今年人気の高かった「話題の宿」

STAGE 3 東海四県の代表が、地元のいいところを自画自賛  
地元自慢で対決!「おらが町サミット」

STAGE 4 早くも先取り! 来年も“旬”の旅へ出かけたい  
2009年は「この旅にヒットの兆し!」

今年最も話題になったのは？

「東海じゃらん」編集長 小田展正

「徳光経済新聞社」記者 江口英一さん

「中部日本放送」アナウンサー 若狭敬一さん

「株式会社JTB」営業推進課 中神佳章さん

「じゃらんリサーチセンター」研究員 横山幸代

「じゃらんのCMでおなじみ」にゃらん

ニューオープンの宿、ニュースなご当地グルメ、人気殺到のスポット...

# 発表 旅 オブ・ザ・イヤー

STAGE 1



旅の情報を発信する各業界のプロが集まり今年ヒットした旅を振り返る。そこで話題となった旅とは？東海発、旅のベスト10の発表！今後の旅プランに活用しよう！

小田 今年の旅のニュースで目立ったのが車に関する話題。春に新名神高速道路、夏には東海北陸自動車道と、東海エリアに身近な2つの高速道路が相次いで開通、全線開通しました。

## 今年ヒットした「旅のランキング」、一位は何？

「高速道路開通で、人だけじゃなく情報も行き来するようになった」(小田)



のCMを見たことに驚きました。宇奈月温泉って、僕、それまでまったく知らなかったんです。そこが名古屋でCMを打つというのは、以前ではおそらく考えられなかった。

でもやはり一番人気は東海北陸自動車道のプラン(現在終了)。当社だけで1万7000台以上のご利用があり、1台あたり乗員は2・8人と言いますからこれだけで約5万人が岐阜・北陸へ足を運んだことになりました。

横山 実際の人の動きがデータとして現れるまでには時間差がある。来年、再来年とどんな数字が出るのか楽しみです。

横山 ドライブ旅行を促進させますよね。近年、男性の1人旅が増えていて、彼らからのニーズの高い、秘境や未知の場所もマイカーなら行きやすくなる。

- 【1月】◎ 中国製ギョウザ食中毒問題
- ◎ サブプライム問題拡大
- 【2月】◎ 新名神高速道路開通
- ◎ 橋下徹氏 大阪府知事就任
- ◎ ドラゴンズマスコット「ドララ」自伝本発売
- ◎ 湯谷温泉で新源泉湧く
- 【約4カ月ぶりに「赤福」再開

2008年はこんな出来事があったにゃ〜



「地元の人が本当に愛する  
ご当地グルメを食べてこそ、  
その土地になじんだ  
実感が得られる」(若狭)



約4分間のディズニークォーターを放映し続けています。そして毎回必ず「ディズニークォーターがよかったです」というお便りが来るんです。



ご当地グルメ  
ご当地グルメで町おこしをする地域も多い。岐阜・各務原市の「各務原キムチ」、郡上市の「奥美濃カレー」も新しく生まれたB級ご当地グルメだ。

も、かつての「晴れドキ」時代から数えるとも5年くらいです。

若狭 来名アーティストにインタビューすると、コンサートのMCで最初は「手羽先やひつまぶしを食べました」と言うだけでウケ、回を重ねるごとに、あんなにスバゲティ、スガキヤラーメンと、日常的な料理を食べてこそ喜ばれるそうです。そして最後は「コメダ珈琲のシロップワール食べました」で「おっ、ついに！」となる(笑)。逆に言えば我々が他所へ行った時も、現地の人が普段食べているものを食べてこそ、その土地になじんだという実感が得られるんじゃないでしょうか。

小田 グルメだけじゃなく、ゆるキャラも、ひこにゃんやせんとくんなど、ご当地モノが人気を集めました。

小田 ゆるキャラと言えば、アラも大ブレイクしました。若狭 インターネットの動画サイトから火が点いて、本は出すわDVDやCDまで出すわ。

小田 ランキングに影響しないところでは何か評価してあげたい(笑)。今いちバツしなかつたドラゴンズを1人盛り上げたで賞でどうでしょうか。

いよいよベスト10の発表にや



- 【3月】◎中国チベット自治区ラサデ大規模暴動発生
- ◎桑田真澄 引退表明
- 【5月】◎四大地震発生
- ◎宮城岩手内陸地震 M7.2発生
- ◎飛騨牛偽装事件
- ◎うなぎ偽装事件
- 【6月】◎洞爺湖サミット開催
- ◎東海北陸自動車道全線開通
- ◎東京ディズニーランドホテルオープン
- ◎新平湯温泉で新源泉湧く
- ◎道頓堀名物「くいだおれ閉店」
- 【7月】◎北京五輪開催
- ◎ガソリン価格過去最高 180円台へ
- ◎富士登山21年ぶりに20万人超
- ◎東海地方、8月末豪雨襲う
- 【8月】◎名古屋港水族館シャチ「ク」水眠
- ◎福田総理辞任表明
- ◎麻生新内閣発足
- ◎米大手リーマンブラザーズ経営破たん
- 【9月】◎観光庁設立
- ◎志摩観光ホテルベイスイート オープン
- ◎王貞治監督勇退
- ◎清原和弘 現役引退
- 【10月】◎日本初「信州諏訪温泉泊覧会開催」第3回
- ◎ブレークランプリ開催
- ◎埼玉西武ライオンズ日本一



「速旅」「ドラ旅」は、  
アイデアひとつで  
業界や地域の活性化に  
つながる好例」(江口)



小田 ガラリと話題は変わりますが、東京ディズニーリゾートの25周年も我が「じゃらん」としてはハズせない話題です。特集でもよく取り上げました。

小田 ところで最近、ローカルの魅力を積極的に評価しようという気運が高まっていると感じませんか？以前は笑いの対象にされがちだった地方独特の文化が、今は愛すべき個性として認められるようになった。

小田 特に関西は、旧来の観光という言葉に抵抗感があって、旅先で、そこに暮らす人と同じように過ごす、そんな時間を体験したいと考えています。

小田 「ご当地グルメも、観光客向けのメニューじゃなく、地元の人々が本当に日頃食べている料理を食べたい」という人が増えている。これが「ご当地B級グルメ」の人気がつながっている。



行動展示型動物園  
東海エリアの行動展示型動物園の先駆け、「日本モンキーセンター」の「モンキースクランブル」(2006年オープン)。☎0568-61-2327

小田 ガラリと話題は変わりますが、東京ディズニーリゾートの25周年も我が「じゃらん」としてはハズせない話題です。特集でもよく取り上げました。

小田 ところで最近、ローカルの魅力を積極的に評価しようという気運が高まっていると感じませんか？以前は笑いの対象にされがちだった地方独特の文化が、今は愛すべき個性として認められるようになった。

小田 特に関西は、旧来の観光という言葉に抵抗感があって、旅先で、そこに暮らす人と同じように過ごす、そんな時間を体験したいと考えています。

小田 「ご当地グルメも、観光客向けのメニューじゃなく、地元の人々が本当に日頃食べている料理を食べたい」という人が増えている。これが「ご当地B級グルメ」の人気がつながっている。

- 【3月】◎中国チベット自治区ラサデ大規模暴動発生
- ◎桑田真澄 引退表明
- 【5月】◎四大地震発生
- ◎宮城岩手内陸地震 M7.2発生
- ◎飛騨牛偽装事件
- ◎うなぎ偽装事件
- 【6月】◎洞爺湖サミット開催
- ◎東海北陸自動車道全線開通
- ◎東京ディズニーランドホテルオープン
- ◎新平湯温泉で新源泉湧く
- ◎道頓堀名物「くいだおれ閉店」
- 【7月】◎北京五輪開催
- ◎ガソリン価格過去最高 180円台へ
- ◎富士登山21年ぶりに20万人超
- ◎東海地方、8月末豪雨襲う
- 【8月】◎名古屋港水族館シャチ「ク」水眠
- ◎福田総理辞任表明
- ◎麻生新内閣発足
- ◎米大手リーマンブラザーズ経営破たん
- 【9月】◎観光庁設立
- ◎志摩観光ホテルベイスイート オープン
- ◎王貞治監督勇退
- ◎清原和弘 現役引退
- 【10月】◎日本初「信州諏訪温泉泊覧会開催」第3回
- ◎ブレークランプリ開催
- ◎埼玉西武ライオンズ日本一

小田 旭山動物園で有名になったいわゆる行動展示型動物園は、犬山の「日本モンキーセンター」豊橋の「のんほいパーク」も力を入れている。レジャー施設も、考える要素が重視される傾向にあります。

小田 今年の富士登山人気も、シニア世代の登山ブームだけじゃなく、ファミリー層の増加が要因ではないでしょうか。

小田 エコ旅も注目度が高まったキーワードです。ドラ旅でもカーボンオフセット(車の運転などによるCO<sub>2</sub>の排出分を、森

小田 エコ旅も注目度が高まったキーワードです。ドラ旅でもカーボンオフセット(車の運転などによるCO<sub>2</sub>の排出分を、森

小田 エコ旅も注目度が高まったキーワードです。ドラ旅でもカーボンオフセット(車の運転などによるCO<sub>2</sub>の排出分を、森

「旅行をしなから  
地球のことや  
自然環境保護を考える  
方が増えている」(中神)



小田 旭山動物園で有名になったいわゆる行動展示型動物園は、犬山の「日本モンキーセンター」豊橋の「のんほいパーク」も力を入れている。レジャー施設も、考える要素が重視される傾向にあります。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

林保護費用に投資するなどして相殺しようとする取り組みと組み合わせれば商品売り出したところ、反響が大きかった。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

中神 ただし、何をもってエコ旅というのかが分りにくいという弱点もある。自然豊かな環境へ行くのがエコ旅と言えはそうだし、電車で行くとかマイ箸を持つていくのがエコだと言えはそれもそう。それでも、都会が自然かと言えは、後者のニーズが増えているし、伸びているゾーンであることは確かです。

「お金がかかるから  
旅を控えようではなく、  
旅を大事にしよう」という  
意識が高まっています」(横山)



エコ旅  
夢科高原では、自然体験による脳の活性化を利用したプログラム「脳トレツアー」が話題を呼んだ。☎0266-72-2800(茅野商工会議所)

施設の方で、この動きが今後いつそう顕著になっていくの間違いありません。世界遺産の注目度の高まりもあり、自然を目的とした旅の需要も増えていると感じます。

小田 自治体も、地元の自然や伝統を重要な資源と考えるようになってきた。岐阜県の滝、米、和紙などでの受賞ラッシュは、まさにそういう地方の取り組みが実を結んだとも言えます。

小田 自治体も、地元の自然や伝統を重要な資源と考えるようになってきた。岐阜県の滝、米、和紙などでの受賞ラッシュは、まさにそういう地方の取り組みが実を結んだとも言えます。

【(株)観光経済新聞社】  
記者  
江口英一さん  
国内の宿泊施設がメインターゲットの業界紙記者。旅行会社で15年間海外旅行の営業経験もあり、業界の内にも外にも精通する

【(株)JTB中部】  
営業推進課  
中神佳章さん  
長年、修学旅行の営業を担当した後、現在はJTB中部の販売促進担当課長。大ヒット中のドラ旅も企画した。豊橋市出身

【東海じゃらん】  
編集長  
小田展正  
関東、九州、中四国のじゃらん編集を経て、現在は東海・関西版の編集長を兼任。ご当地グルメを食べ歩くフットワークの軽さが持ち味

【中部日本放送(株)】  
アナウンサー  
若狭敬一さん  
「花咲かタイムズ」「サンデードラゴンズ」などで活躍中。旅ロケも多く未踏の県は栃木と群馬だけ。自慢の速球はMAX135km/h(！)

【じゃらんサーチセンター】  
研究員  
横山幸代  
新たなムーブメント創出のために、日本の観光を様々な角度から調査研究し、自治体や協会に提案。家族旅行を愛する一児の母でもある

